

令和6年度長野県教員採用選考の主な変更点

義務教育課
特別支援教育課
高校教育課

より多くの方に教員採用選考を受験していただくために、令和6年度教員採用選考は次の点について変更します。

1 小学校、中学校、特別支援学校、高等学校共通

○ 「妊娠及び子育て中の者に対する猶予制度」を拡充

- 妊娠・出産・育児期間中の者が受験しやすくなるよう、採用猶予制度の対象を拡充する。
- 対象の拡充

【現行】

- ・本年度の採用選考の合格者で「採用年度に出産予定の者」は希望により、採用年度の1年間は採用を猶予とする。

【変更】

- ・受験年度に妊娠されている者及び0歳、1歳の子の養育をしている者は、男女を問わず希望により、採用年度と採用次年度の最大2年間は採用を猶予する。

➤ 条件

- ・採用候補者となった年度の11月末までに所定の採用猶予願を提出した者
- ・猶予期間終了後の最初の4月1日から条件付採用教員として勤務できる者

2 小学校、特別支援学校共通

○ 小学校・特別支援学校教員の二次選考における実技試験の廃止

- 受験者の負担を軽減し、受験しやすい選考とすることで、志願者の増加を図る。
- 廃止の具体

【現行】

- ・二次選考における小学校受験者で音楽・体育・英語の実技試験を実施。
- ・二次選考における特別支援学校受験者で音楽・体育の実技試験を実施。

【変更】

- ・二次選考における小学校受験者の実技試験を廃止。
- ・二次選考における特別支援学校受験者の実技試験を廃止。

3 中学校のみ

○ 県内中学校で学級担任経験のある講師を対象に中学校教諭を受験する場合の一次選考免除

- 通常学級担任の経験を評価するとともに、現場指導と並行した受験の負担を軽減することで、即戦力となる講師の受験を促し、中学校における通常学級担任教諭を確保する。
- 県内の中学校で令和3年度から令和5年度において、通常学級担任経験が2回以上ある者を対象とする。

4 高等学校のみ

○ 高等学校普通免許状（情報）を有する者に対する加点

- 「情報」以外の教科・科目（養護を除く）を受験する者を対象として、一次選考「専門教科」の得点に10点加点する。
- 申し込み時点で加点希望の有無を確認するものとし、加点対象者は配置校において「情報」を担当することもある。
- 令和6年3月31日までに取得できる見込みの者も含む。